

事業所名

おひさま園

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

22 日

法人（事業所）理念	<p>～ひとり一人が主人公になるために～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが、生き生きと自信を持って生活できるよう、一人ひとりの個性を大切にします。 ・子どもたちに寄り添い、希望ある未来を作っていくようにサポートしていきます。 ・保護者の方が、子育てに安らぎと希望を持ち、その子らしさを知り、楽しく子育てができるよう応援します。 								
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・将来、自分らしく自立した生活を送れるようになるために、遊びを通して幼少期に必要な経験を積み重ねていけるように支援していきます。 ・子育ての基本である「楽しさ」を保護者と共感し、適切な育児支援・家族支援を行い、「生きる力」を育てるお手伝いをしていきます。 								
営業時間	8 時	45 分	から	17 時	00 分	まで	送迎実施の有無	あり	
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	居場所の提供	：健康・安全で情緒が安定した生活ができる環境を準備する						
		健康チェック	：自己を十分に発揮できる環境を整える						
		身の回りのことの練習	：小さなサインでも心身の異変に気づけるよう、きめ細やかな観察を行う						
		スケジュールの理解	：子どもの心身の発達に即して支援を行う						
	運動・感覚	体力づくり・姿勢保持	：食事、排泄、睡眠、衣類の着脱、身の回りを清潔にすること等の生活に必要な基本的技能を獲得できるよう支援する						
		運動遊び	：生活習慣の形成に十分な配慮を行う						
		感覚統合療法	：活動の流れを事前に示し、見通しを持たせる						
		感覚特性への対応	：体幹を鍛える活動を行う（散歩、階段昇降、手押し車、サーキット等）						
		姿勢と運動・動作の基本的技能の向上	：バランス感覚や筋力を育てる（ボール遊び、トランポリン等）						
	認知・行動	活動の継続	：触感・聴覚・視覚の過敏や鈍感を調節する遊び（スヌーズレン、ミュージック・ケア、スライム遊び、プール遊び等）						
		ことばのトレーニング	：感覚の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整等の支援を行う						
		絵カード・視覚支援	：日常生活に必要な動作の基礎となる姿勢保持や運動動作の改善及び習得、筋力の維持・強化を図る						
		数や色の学習	：歩く、座る、走る、ジャンプ、握る、つまむ等の粗大運動と微細運動を行う						
		行動のコントロール	：適切な認知と適切な行動の習得につなげる						
	言語 コミュニケーション	SST（ソーシャルスキルトレーニング）	：認知や行動の手がかりとなる概念の形成を図る						
		コミュニケーション手段の選択と活用	：語彙を増やし、言葉の理解を深める						
		読み書きの学習	：視覚的な情報使って理解しやすくする						
		お集まり	：ゲームや歌を通じて楽しく学ぶ						
			：正と動の活動を取り入れ、体を静止できることで、情緒のコントロールにも繋げる（ミュージック・ケア、ストップゲーム）						
			：挨拶や順番を待つ、ルールを守るなどの練習をする						
			：指差し、身振り、サイン等を用いて意志の伝達ができるように支援する						
			：特性に合わせた机上課題を行う						
			：歌ったり、模倣したりすることで楽しいという気持ちを共有し、コミュニケーションを深めたり、語彙獲得の促進にもつなげていく（手遊び、パネルシアター、ペープサート、季節の歌、わらべうたなど）						
			：コミュニケーションの基礎的能力の向上と言語の受容と表出につなげる						
			：視覚支援を使ったコミュニケーション手段の選択と活用できるように支援する						

人間関係 社会性	こどもへのかかわり ふれあい遊び ごっこ遊び 集団活動 勝敗などのあるゲーム	: こどもの発達や障害の特性について理解し、障害の状態や発達の過程に応じて、個別や集団における活動を通じて支援を行う : スキンシップを通じてこどもに安心感を持たせ、愛着関係を育んでいく : 愛着形成と安定を図る : 役割を持った遊びを通じて、他者とのやり取りを学ぶ（おままごと、ヒーローごっこ、お店屋さんごっこ、乗り物ごっこなど） : 象徴遊びを通じて、社会性の発達を支援する : 友達と関わる機会を増やし、参加の手順やルールを理解し協力する力を育む : 職員やこども同士の活動を通じて、互いの存在を認め合いながら、仲間同士のかかわりを楽しむ : 他者の気持ちや意図を理解したり、その場に応じた適切な行動ができたり、気持ちのコントロールを練習する		
家族支援	個別相談を通じて、こどもや兄弟を含めた家族を支援していく 家庭での関わり方のアドバイスや困りごとの解決に向けて親身に話を聞き対応をする 保護者同士で子育てについての定期的な座談会の実施	移行支援	就学先と引継ぎを行い、情報を共有する 就学先への環境の変化に向けて課題を提示し実践していく	
地域支援・地域連携	利用するこども園・幼稚園・保育園等と連携し、利用者の情報共有を行う こどもや家族の意向を踏まえながらこども園・幼稚園・保育園等との並行通園や移行支援を推進していく 自立支援協議会へ参加をする こどもや家族が地域で安心して暮らせるために関係機関等との連携をしていく	職員の質の向上	年間を通して定期的に社内研修をする 必要に応じて外部研修に参加をする キャリアアップに向けた資格取得の促進を図る 新人社員に合わせた知識やマナー専門分野の新人研修をする	
主な行事等	季節行事（七夕会・縁日あそび・クリスマス会・節分あそびなど）・水遊び・プール・ハイキング・入園式・卒園式			